

国見町総合計画審議会専門部会 第2回議事要旨(意見対応表)

保健・福祉専門部会

No	分野	専門部会意見
1	1-1-2健康づくりの推進 ・健康寿命	運動教室事業については対象年齢（40歳から74歳）を絞らずに実施したほうがいいのではないかな。
2	1-1-2健康づくりの推進 ・健康寿命	自然に運動支援事業関連に参加できるような仕組みづくりが必要ではないか。（特に男性）
3	1-1-2健康づくりの推進 ・健康寿命	運動施設を整備するのであれば、器具を置くだけではなく複合的な活用ができるようにしてもらいたい。
4	1-1-2健康づくりの推進 ・健康寿命	運動施設の整備と合わせて、周りにウォーキングやランニングコースも作りあわせてマップも作成すると多くの人が利用するキッカケになるのではないかな。
5	1-1-2健康づくりの推進 ・健康寿命	運動支援事業関連の参加のキッカケづくりとして医療との連携もあるとより効果的になるのではないかな。
6	1-1-2健康づくりの推進 ・健康寿命	減塩やフレイル予防等の教室を幅広く普及するために食生活推進委員と健康推進委員が協働して活動してもらいたい。
7	1-1-2健康づくりの推進 ・健康寿命	国見町ならではの食生活改善ができるといい。
8	1-2-2介護予防・支援の推進 ・地域包括ケアシステム	国見町は近隣市町村と比較しても医療と介護の連携がしっかりできている。今後も病院などと連携してほしい。
9	1-2-2介護予防・支援の推進 ・地域包括ケアシステム	介護予防事業として生きがいデイサービスを実施するのであれば、カリキュラムは統一ではなく内容を参加者が選べるなどの工夫があれば参加者が増えるのではないかな。
10	1-2-2介護予防・支援の推進 ・地域包括ケアシステム	居場所や交流の場が重要となるが高齢者だけではなく子供や障がい者などが一つの拠点で集まって交流できる場所があるといいのではないかな。
11	1-1-1地域医療連携の推進 ・医師不足解消対策の推進	アンケート結果でも病院が少ないとの意見も多いことから前向きにオンライン診療等の医療DX導入の検討をしてもらいたい。
12	1-2-1高齢者の日常生活支援 ・生きがいの場づくり	敬老会事業について参加者が少ないことや運営側の高齢化もあり事業のあり方について検討が必要ではないかな。
13	1-2-1高齢者の日常生活支援 ・高齢者の暮らしを支える地域の体制づくり	高齢者の免許返納時に配布されるタクシー券の期間が短い点とまちなかタクシーやもたんパスの周知が不足している。
14	1-2-3障がい者の自立支援 ・福祉サービスの拡充	重度心身障がい者福祉タクシー助成は家族で送迎することの方が多いためガソリン券と選べるといい。
15	1-2-3障がい者の自立支援 ・支援体制の構築	居場所づくりとして就労施設や交流の場があるといいのではないかな。

防災防犯・都市基盤・生活環境専門部会

No	分野	専門部会意見
1	2-2-2利用しやすい公共交通 ・地域公共交通	今後も高齢者が増えていくことを考えると将来的に持続可能な公共交通の仕組みを考えていく必要があるのではないか。
2	2-2-2利用しやすい公共交通 ・地域公共交通	選択肢の一つとしてスクールバスの利活用も考えられるのではないか。
3	2-2-2利用しやすい公共交通 ・地域公共交通	運転免許返納の対応としてまちなかタクシー利用料を無料にしてはどうか。
4	2-2-2利用しやすい公共交通 ・地域公共交通	車がなくて行けない人のために公民館事業などは各個人で負担するのではなく、町で補助してはどうか。
5	2-2-2利用しやすい公共交通 ・地域公共交通	まちなかタクシーやももたんパスは登録などが煩雑なのでもっと簡略化すると利用が増えるのではないか。
6	2-2-3住宅の整備と空家対策 ・住宅供給	空家を貸し出す際などに、屋根に太陽光パネルを設置したり、リノベーションするなど付加価値をつけることが必要ではないか。
7	2-2-3住宅の整備と空家対策 ・住宅供給	市街化調整区域にある空家や土地の利活用方法の検討が必要ではないか。
8	2-2-3住宅の整備と空家対策 ・住宅供給	地域優良住宅の整備について、子育て世帯に限定しなくてもいいのではないか。
9	2-2-3住宅の整備と空家対策 ・住宅供給	民間のアパートもすぐ埋まっているので住宅を供給することで周辺の市町村からの転入者が増えるのではないか。
10	2-2-3住宅の整備と空家対策 ・住宅供給	お年寄りが入れるような集合住宅があると良いということを聞いた。ちょっとしたアパートのような場所が良いと思う。将来のことを考えると、コンパクトで住みやすい家も良いと思う。
11	2-1-1防災と災害時対策の充実 ・防災意識の啓発	高齢等で防災訓練に参加できない人への対応を強化してもらいたい。
12	2-1-3交通安全・防犯の推進 ・交通安全教育	自転車の安全運転について研修会の実施など啓発をしてもらいたい。
13	2-1-3交通安全・防犯の推進 ・防犯意識の啓発	近年特殊詐欺などが流行っているため被害防止対策として講演会や研修会を実施してもらいたい。
14	2-3-2公園緑地と景観の保全 ・公園施設の維持管理の推進	ドックランがある公園の整備を検討していただきたい。 多世代に向けた公園の整備というかたちにするのが良いのではないか。 子どもたちが自由に遊べるような公園や子育て支援の施設などを整備するのが良いのではないか。

子育て・義務教育・生涯学習専門部会

No	分野	専門部会意見
1	3-1-1子育て支援の推進 ・子育て支援	国見町で結婚・出産・子育てをしてもらうには住居、雇用、出産・子育てに対する手の届く支援などトータルでの対応が必要ではないか。
2	3-1-1子育て支援の推進 ・子育て支援	事業一覧表の認定こども園整備事業について解決する課題の記載が不十分ではないか。
3	3-1-1子育て支援の推進 ・子育て支援	支援を要する子どもたちへの町からの支援の充実が必要ではないか。
4	3-1-1子育て支援の推進 ・子育て支援	国見町は他の市町村と比較しても子育て支援は手厚いのもっと情報発信をしたほうがいい。
5	3-1-1子育て支援の推進 ・子育て支援	屋外の子どもが遊べる場所（遊具）が少ないので充実してもらいたい。
6	3-1-1子育て支援の推進 ・子育て支援	子どもの遊び場や公園のマップを作成してもらいたい。
7	3-1-1子育て支援の推進 ・子育て支援	子育て支援などの情報をホームページで見つけづらいため、もっとわかりやすくしてもらいたい。
8	3-2-1子どもの生きる力の育成 ・学力・体力の向上	部活動の地域移行で、町文化団体連絡協議会でも関りを持っているが小学生も活動できるような幅広い年代で学んでいける団体としていきたい。
9	3-2-1子どもの生きる力の育成 ・学力・体力の向上	子どもが少ないことはデメリットだけではなく、授業などで目が届く、手が届く。また、子どもたちに様々な体験をさせることができるのではないか。
10	3-2-2地域とともにある教育 ・コミュニティ・スクールの推進・拡充	町のコミュニティスクールの取り組みは素晴らしいため、どんどん推進してほしい。また、空き教室の利活用についても検討してもらいたい。
11	3-2-2地域とともにある教育 ・国見学（ふるさと学）の推進	子どもたちが就学や就職で町外に出ても、国見町に戻ってくる選択肢が出てくるような取り組みが必要ではないか。
12	3-2-3学習環境の充実 ・安全・安心な教育環境の整備	小中学校の校舎が古く、施設の老朽化も進んでいることから新規建設等も検討する必要があるのではないか。
13	3-3-2芸術文化の振興 ・観月台文化センターの整備充実	観月台文化センターは素晴らしいホールがあるのでもっとPRして主催事業だけではなく貸ホールの利用を促進するべきではないか。
14	3-3-4歴史まちづくりの推進 ・意識向上	歴史まちづくりと学校の授業を組み合わせると歴史を学ぶのはどうか。
15	まちづくり3の事業一覧表について	事業一覧は5年間の計画で目玉となる施策がない。急激な人口減少に歯止めをかけるためには、国見町独自の新規事業がもっとあるべきではないか。

農林業・商工観光専門部会意見対応表

No	分野	専門部会意見
1	4-1-2担い手の育成と経営支援 ・農業従事者の確保	農業関係の補助金について国見町は手厚いが、条件が厳しく利用しづらいものもあるため新規就農者も含めより活用しやすくする必要があるのではないかな。
2	4-1-2担い手の育成と経営支援 ・農業従事者の確保	先進地では新規就農者が共同作業しながら農業を学んでいたの、国見町でも取り組んでもらいたい。
3	4-1-2担い手の育成と経営支援 ・農業従事者の確保	他業種の閑散期に農業へ参入できるような仕組みづくりを検討してみてもどうか。
4	4-1-2担い手の育成と経営支援 ・農業従事者の確保	農作業などの様子をYouTubeで配信してPRしてくれる人を募集してみてもどうか。
5	4-1-2担い手の育成と経営支援 ・農業従事者の確保	空家をリノベーションして貸し出すなど新規就農者の受け入れ態勢を整える必要があるのではないかな。
6	4-1-2担い手の育成と経営支援 ・農業従事者の確保	農業も人手不足なため人材センターの設置を検討する必要があるのではないかな。
7	4-1-2担い手の育成と経営支援 ・農業従事者の確保	若い人は就農するイメージができるように、入口部分で興味を持たせるようなPRをしてみてもどうか。
8	4-1-2担い手の育成と経営支援 ・農業従事者の確保	新規就農者に対してある程度収入を確保できる仕組みづくりをする必要があるのではないかな。
9	4-2-2新産業創出と起業支援 ・企業誘致	企業誘致できる土地の整備が必要ではないかな。
10	4-2-2新産業創出と起業支援 ・企業誘致	企業誘致を進めると同時に住宅の整備が必要ではないかな。
11	4-2-2新産業創出と起業支援 ・企業誘致	企業誘致するにあたっては自然や住居など周りの環境との共存ができるように配慮するべきではないかな。
12	4-2-2新産業創出と起業支援 ・企業誘致	国見町に誘致するためには優遇措置があるといいのではないかな。
13	4-1-3ブランド開発と販路拡大 ・地域ブランド開発	大学などと連携して若者のアイデアを取り入れて6次化商品等の開発をしてはどうか。
14	4-2-1商業の活性化 ・商店街のにぎわい創出	まちの駅は目的とターゲット（町内・町外など）を絞った方がいいのではないかな。
15	4-2-1商業の活性化 ・商店街のにぎわい創出	まちの駅に町の特産品などのチャレンジショップや町の魅力を発信できる機能があるといいのではないかな。
16	4-2-3道の駅の利活用と観光振興 ・道の駅の利活用	道の駅来場者をターゲットとした商業戦略を検討してはどうか。（町内事業者の出店スペース確保など）

行財政・協働・交流連携専門部会

No	分野	専門部会意見
1	6-2-2交流連携の推進 ・移住定住	移住してもらうためには町内に住む場所が少ないため、空家の売買を支援するなど町で対応策を検討する必要があるのではないか。
2	6-2-2交流連携の推進 ・移住定住	お試し住宅は具体的な体験を明示しないと活用されないのではないか。
3	6-2-2交流連携の推進 ・移住定住	移住支援コーディネーターを空家活用として設置するのもいいのではないかな。
4	6-2-2交流連携の推進 ・移住定住	協力隊の任期終了後の受け皿とフォローアップを事前に提示すれば希望者も増えて、定住率も上がるのではないかな。
5	6-2-2交流連携の推進 ・移住定住	結婚支援についてここで子育てをしたいと思えるような魅力を伝えることや結婚だけでなく一人で生きていきたい人にも魅力的な町であることを伝えることも重要でないかな。
6	6-2-2交流連携の推進 ・移住定住	民間集合住宅建設促進事業について固定資産税の還元だけでは効果が薄いのではないかな。建設費用の補助も必要ではないかな。
7	6-2-2交流連携の推進 ・移住定住	子育て住宅は入居年数の上限を決めて、その後土地や空家を斡旋するなど循環する仕組みづくりが必要ではないかな。
8	6-2-2交流連携の推進 ・移住定住	アパートなどを改修して子育て住宅として提供すれば多く受け入れられるのではないかな
9	6-2-2交流連携の推進 ・移住定住	一度町外に出ても戻ってきたくるように、特に高校生の居場所づくりのような仕組みづくりが必要ではないかな。
10	6-2-3プロモーションの推進 ・移住定住	観月台カレッジなどの取り組みがすばらしくシニア世代が生き生きしていると感じる。「誰もがいつまでも学び続けられるまち」としてPRしてはどうか。
11	6-2-2交流連携の推進 ・移住定住	引っ越してきた時に必要な町の情報が分かりやすくなっているとよい。
12	6-2-2交流連携の推進 ・移住定住	移住者同士のコミュニティがあると国見町に馴染みやすくなるのではないかな。
13	6-2-3プロモーションの推進 ・ふるさと納税	道の駅の来場者にふるさと納税の案内を渡してPRしてはどうか。
14	6-2-3プロモーションの推進 ・ふるさと納税	特産品である果物の特別便や定期便のような商品もいいのではないかな。
15	6-2-3プロモーションの推進 ・ふるさと納税	物に限らず、ももたん広場の1日貸切など国見町オリジナルの体験型の商品を提供してはどうか。
16	6-2-3プロモーションの推進 ・ふるさと納税	ふるさと納税は財源の用途を見て寄附する人がいるため、そこを分かりやすくPRするのもいいのではないかな。